

令和5年度 第1回横手市スポーツ推進審議会 議事録

- 1 日時：令和6年3月21日（木）午前9時30分～午前10時40分
- 2 場所：横手市条里南庁舎 会議室
- 3 出席者：9名（うち委任出席3名）

| | |
|--------|------------------------|
| 鶴田 有司 | 一般財団法人横手市スポーツ協会 会長 |
| 岡根 弘幸 | 横手市スポーツ推進委員会 委員長 |
| 小野 正伸 | 横手市スポーツ少年団本部 本部長 |
| 渡部 卓 | 民間有識者（総合型地域スポーツクラブ代表） |
| 竹原 信寿 | 横手市市民福祉部 部長 |
| 山本 信夫 | 横手市建設部 部長（代理 伊勢谷 篤 次長） |
| （委任出席） | |
| 菅 雅彦 | 横手市中学校体育連盟 会長 |
| 久村 孝 | 横手市小学校体育連盟 会長 |
| 湯浅 勝則 | 一般社団法人横手市医師会 |

【議事録】

1 開会

（進行）教育総務部スポーツ振興課 大澤 寛 課長代理

委員9名のうち出席6名（代理出席含む）、委任状3名、欠席なし。

横手市スポーツ推進審議会条例第6条第2項の定めにより、委員の過半数が出席していることから、会議が成立していることを報告する。

2 会長あいさつ

鶴田 有司 氏（一般財団法人横手市スポーツ協会 会長）

コロナが5類へ移行し、色々なことがコロナ前に戻ってきており、大変良かったと思う。新横手体育館も4月6日に安全祈願祭が予定されておることから、引き続きスポーツ熱を絶やさぬよう取り組んでいきたいと思うので、今日はよろしく願いする。

3 報告案件

（進行）横手市スポーツ推進審議会 鶴田 有司 会長

報告第1号：令和5年度スポーツ関連事業等について

（資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 石川 厚貴 副主査）

報告第2号：天下森スキー場等整備進捗状況について

(資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 太田 雄太 副主査)

報告第3号：スポーツ立市よこて10周年関係事業について

(資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 高橋 正彦 主査)

報告第4号：横手市スポーツ推進計画年度評価について

(資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 高橋 正彦 主査)

・**質疑**：竹原 信寿 委員

報告第4号の年度評価について、「スポーツ・レクリエーションの振興」の評価％が昨年度より大幅に下がっているが、その辺りについてはどのようなお考えなのか。また、総合型地域スポーツクラブについても1団体減っており、今後はどのような団体や組織を立ち上げたいと考えているかお伺いしたい。

・**回答**：教育総務部スポーツ振興課 近江 秀和 課長

市民満足度については、全体的に低くなっている傾向がある。秋田県のスポーツ実態調査によれば、コロナ禍の影響により自宅で過ごすことが多くなったことで、規制緩和後には以前よりも活動が盛んになったという分析もあり、生活様式の変化（スポーツへの欲求など）が大きく、市民の期待度も予想以上に高まっていると思われる。しかし、その要望にすべて応えられていないことで、このような結果に繋がっていると思われる。また、スポーツ施設に関する満足度が低いのも同じようなことで、ようやくスポーツができる環境になったにも関わらず、施設の老朽化などが見えてしまい、全体的に満足度が低くなっていると分析するので、今後改善していきたいと考えている。

総合型地域スポーツクラブについては、今年度1団体解散している。この目標を掲げた当初と比べて社会情勢に変化があり、現在は中学校部活動地域移行が課題となっており、総合型地域スポーツクラブより地域に根差したスポーツ活動を目指し、今現在検討しているところである。

・**質疑**：渡部 卓 委員

中学校の部活動地域移行については課題が山積している状況だと思う。横手市としての対応は、国の方針に逆行しているように思うのだがいかがなものか。

・**回答**：教育総務部スポーツ振興課 近江 秀和 課長

今現在は、土日の活動について対応することとしているが、ご指摘のように課題

が多い。全国的にもそのようになっているのだが、地域によって課題の種類はそれぞれ違っており、その成功事例が必ずしも横手市に適応しているとも限らない。受け皿として総合型地域スポーツクラブが挙げられてはいるが、必ずしもその限りではなく、横手に合った方法を模索しているところである。具体的な計画はまだできていないが、いくつかの競技団体へお声掛けしており、横手市としても環境整備に努めているところであり、横手版の受入れ方法を検討しているところである。

・**質疑**：渡部 卓 委員

横手市は取り組みについて遅いような気がする。横手独自の方法を検討した方が良いと思うのだが、どのように考えているのか。

・**回答**：教育総務部スポーツ振興課 近江 秀和 課長

全体計画がないので、明確な回答はでき兼ねないが、いくつかの競技団体にはお声掛けしており、最適な方法を洗い出ししていきたいと考えている。なお、先進地事例などを聞いていると、国の事業を取り入れてパイロット的に運営しているときは良いのだが、その後続けることが難しいという話も聞くので、このあとも情報収集に努めながら具体的な計画を立てていきたい。

・**質疑**：渡部 卓 委員

地域移行について、全然話し合いができていないのが現状であるが、今後の進展はどのように考えているのか。

・**回答**：教育総務部スポーツ振興課 近江 秀和 課長

いずれは関係者を集めての協議会を開催したいとは考えており、今はその前段での協議をしている最中である。

4 議事

(進行) 横手市スポーツ推進審議会 鶴田 有司 会長

議案第1号：令和6年度スポーツ関連事業等(案)について (承認)

(資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 山崎 美穂 主任)

・**質疑**：渡部 卓 委員

スポーツ振興総務費が昨年より減額されている理由をお伺いしたい。また、合宿

誘致に関して、市が誘致する合宿には団体に対するメリットがあるが、それ以外の合宿についてはメリットがないように思えるが、その辺についてお伺いしたい。

・回答：教育総務部スポーツ振興課 近江 秀和 課長

スポーツ振興総務費の減額については、スポーツ立市10周年事業予算が減額されたことによるものである。合宿誘致に関しては、市の誘致でない場合に補助優遇制度がないことに対する質問だと思う、その制度としての必要性については、各自治体の事例を参考に関係団体とも協議しながら進めてまいりたい。

議案第2号：天皇賜杯第80回全日本軟式野球大会について (承認)

(資料のとおり説明 教育総務部スポーツ振興課 石川 厚貴 副主査)

議案第3号：新横手体育館建築工事について (承認)

(資料のとおり説明 総務企画部大型公共施設整備室 進藤 倫啓 室長代理)

5 その他

(補足) 教育総務部スポーツ振興課 近江 秀和 課長

役員については当て職のため、人事異動がある場合は、後任への方へ引き継ぎをお願いしたい。

また、市の人事異動が発表になり、スポーツ振興課職員の4月からの配置については、私が教育総務課へ異動となり、本日来ておる進藤倫啓室長代理がスポーツ振興課長となるので、引き続きよろしく願います。

6 閉会